

11月1日(金) チケット発売開始!

金沢 21 世紀美術館ステージ・イベント

ベーゼンドルファーを弾く vol.15
ふたつの一番星
Brightest of the Starry Night

12月22日(日) 桑原あい / 23日(月祝) ハクエイ・キム

星降る夜にひときわ輝く一番星のような、今が旬な若手ジャズ・ピアニストの魅力を、二夜連続でお届け!

オーバーホールされ金沢 21 世紀美術館のハウスピアノとして蘇った 1962 年製ベーゼンドルファーを弾くシリーズ。昨年の初々しいソロ公演が記憶に新しい桑原あいが2年連続で登場。今年は東京JAZZなど大舞台を経験し、大きく躍進して戻ってきます。そして二日目はハクエイ・キムが初登場。ニューアルバム「ボーダレス・アワー」全国ツアーを経て金沢へ。いずれもトリオでの活躍で脚光を浴びています。今宵は貴重なソロ演奏をご堪能ください。

■出演

桑原あい



Photo: Hideo Nakajima

12月22日(日)
開演 18:00 (開場 17:45)

ハクエイ・キム



12月23日(月・祝)
開演 17:00 (開場 16:45)

※ この公演について、貴媒体にて広く告知、ご取材頂けますようお願い申し上げます。
※ 取材ご希望の方は、事前にご連絡下さい。

<取材申込み/問い合わせ先>

金沢21世紀美術館

広報担当: 中山 (広報室) 事業担当: 黒田 (交流課)

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 (広報室) FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

●開催概要 (詳しくはちらし、HPをご覧ください。 <http://www.kanazawa21.jp>)

- 【公演タイトル】 ベーゼンドルファーを弾く vol.15
ふたつの一番星～Brightest of the Starry Night
- 【日時】 12月22日(日) 開演18:00(開場17:45) 出演: 桑原あい
12月23日(月祝) 開演17:00(開場16:45) 出演: ハクエイ・キム
- 【会場】 金沢21世紀美術館シアター21
- 【料金】 <全席自由・1ドリンク付>
・一般 前売2,000円、当日2,500円、
・二夜連続チケット(前売のみ) 3,000円(限定20名)
・ペアチケット(前売のみ) 3,000円(各日限定20組)
※ 友の会会員の方は、一般チケットのみ美術館内でのご購入に限り1割引。
優先入場あり。開場時間迄にお越し下さい。(入場時に会員証提示)
- 【チケット取扱】 金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072
ローソンチケット(Lコード:57560)
<http://l-tike.com/> (ローチケ.com) TEL 0570-000-777
- 【託児サービス】 3歳児以下のご入場はご遠慮願います。託児サービスをご利用下さい。
有料・要申込(お問合せ TEL 076-220-2815)
- 【主催】 金沢21世紀美術館 [(公財) 金沢芸術創造財団]
- 【お問合せ】 金沢21世紀美術館 TEL 076-220-2811 (交流課)
URL : <http://www.kanazawa21.jp/>

※アクセス: JR 金沢駅バスターミナル東口7~10番、西口5番乗り場よりバスにて「香林坊(アトリオ前)下車(所要約10分)、徒歩約5分。

●プロフィール

桑原あい

Ai KUWABARA



Photo: Motoaki Umiyama

1991年9月21日生まれ。2010年洗足学園高等学校音楽科ジャズピアノ専攻卒業。ヤマハエレクトーンコンクール全日本大会小学生低学年部門金賞、小学生高学年部門金賞など入賞多数。中学生後半よりピアノに転向。2011年5月~8月、ヤングアメリカンズ・ドイツ公演のピアニストとして演奏活動を行う。2012年10月eweより1stアルバム全国発売。2013年4月リリースの2ndアルバム "THE SIXTH SENSE" は、タワーレコードジャズチャート1位を獲得。Japan Times誌2013年上半期ベストアルバム(ジャズ部門)に選出される。2013年、サッポロシティジャズ札幌・東京公演、第12回東京JAZZフェスティバルに出演。

ハクエイ・キム

Hakuei KIM



5歳からピアノを始める。シドニー大学音楽院卒業。2005年アルバムデビュー。2009年ピアノ・トリオ Trisonique(トライソニック)を杉本智和(bass)、大槻“KALTA”英宣(drums)と結成、全国10都市ツアー敢行。2011年ユニバーサルミュージックジャパンの新レーベル第1弾アーティスト/作品として、トライソニックでメジャー・デビュー。2012年、クリスタル・ケイ「スーパーマン」のアレンジ、レコーディングに参加したほか、日韓合同制作の映画『道~白磁の人~』のエンディングテーマを担当し、韓国ツアー敢行。2013年7月ハクエイ・キム“トライソニック”『ボーダレス・アワー』発売。全国ツアー展開中。

● 「ベーゼンドルファーを弾く」シリーズ

金沢歌劇座（旧・金沢市観光会館）で使われ、いつの間にか倉庫にしまわれていた 1962 年製のベーゼンドルファーを弾くシリーズ。オーバーホールされ、2004 年開館時に金沢 21 世紀美術館シアター21 で蘇りました。以来独特のオルガンのような響きの中低音や、よりチェンバロに近い高音を奏でるベーゼンドルファーは、私たちに新たな 21 世紀の響きを聞かせてくれています。

※ベーゼンドルファー（Bösendorfer）とは

1828 年創業のオーストリアのピアノ製造会社。スタインウェイ、ベヒシュタインと並び世界 3 大ピアノと称される。すべて職人の手作業で製作されるため現在までの生産台数は約 48,000 台で、スタインウェイの 10 分の 1。

・過去の「ベーゼンドルファーを弾く」

vol.1 高橋悠治「けろけろ ころろ」2004/10/23、24

vol.2 クリスマス特集「三人のピアノマン」2004/12/22 佐山雅弘、12/24 大石学、12/26 森下滋

vol.3 向井山朋子「pianomie」2005/7/23、24

vol.4 クリスマス特集「星降る夜のベーゼンドルファー」2005/12/23 野本晴美、12/25 岸ミツアキ

vol.5 上野耕路「Welcome to Radio Cosmique」2006/3/19、20

vol.6 「ピアノの歴史探訪の旅」2006/4/29、30 三和陸子、7/1 岩淵恵美子、8/11 山名敏之、8/30、9/1 大井浩明

vol.7 パシフィック・クロッシング2006「よみがえるパーシー・グレインジャー物語」2006/11/25 サラ・ケイヒル、ジョーゼフ・クペーラ、レスリー・ハワード、11/26 レスリー・ハワード

vol.8 クリスマス特集「聖夜のベーゼンドルファー」2006/12/22 村上ゆき、12/23 リクオ with 橋本歩、12/24 森下滋

Vol.9 クリスマス特集「聖夜、4人の天使がおりてくる」2007/12/22 松本圭司 with Minako "mooki" Obata、12/23 榎原大 with 真部裕

vol.10 高橋悠治ピアノソロ 2008/6/14、15

vol.11 クリスマス特集「ソリティア～至極のピアノイズム」2008/12/22 秋田慎治、12/23 辛島文雄

vol.12 「矢野顕子 出前コンサート」2009/12/19

vol.13 クリスマス特集「Prince と Princess の音夜会」2011/12/23 平井真美子、12/25 山下洋輔

vol.14 クリスマス特集「聖夜のファンタジー」2012/12/22 桑原あい、12/23 天平